

ラビリントチュラ・シンポジウム

オーランチオキトリウムと
その仲間たちの生物学と産業応用

会場：日本科学未来館
東京都江東区青海2-3-6

2015年7月4日 (土)
12:00-18:00 (開場11:30)

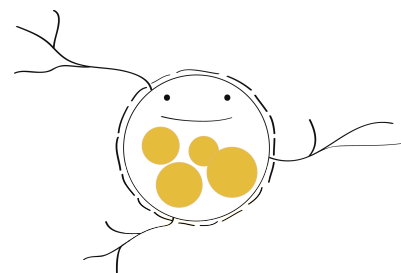
参加無料
定員150名
事前登録制

詳細および参加方法

<http://syst.bio.konan-u.ac.jp/labybase/labysympo/>

プログラム

12:00 - 12:05	SIP における DHA 生産等の研究技術開発の取り組み (国立環境研究所), 石原 賢司 (水産総合研究センター)
12:05 - 12:10	今なぜラビリンチュラか (広島大学)
12:10 - 12:35	ラビリンチュラ類の多様性と生態学的役割 (甲南大学), 上田 真由美 (甲南大学, 現: 日本水産株式会社)
12:35 - 13:00	環境中のラビリンチュラ類を数えずに測る (遺伝学研究所), 長沼 毅 (広島大学)
13:00 - 13:25	ラビリンチュラ類の生態学的多様性 (福井県立大学)
13:25 - 13:50	分離源の違いによるヤブレッツボカビの傾向 (琉球大学), 須田 彰一郎 (琉球大学)
13:50 - 14:15	<i>Diplophrys</i> 類の系統分類 (東邦大学付属 東邦中学校高等学校)
14:15 - 14:30	タンパク質遺伝子配列を用いたラビリンチュラ類の属判別の試み (製品評価技術基盤機構)
14:30 - 14:45	NBRC におけるラビリンチュラ類の長期保存 (製品評価技術基盤機構)
14:45 - 15:25	ポスターセッション前半
15:25 - 15:50	海藻バイオマスの利用とラビリンチュラによる油脂生産 (広島大学)
15:50 - 16:15	DHA 高生産 <i>Thraustochytrid</i> sp. 12B 株の挑戦 (北海道大学)
16:15 - 16:40	オーランチオキトリウムによる炭化水素生産 (筑波大学)
16:40 - 17:05	ラビリンチュラによるバイオ燃料生産 (宮崎大学)
17:05 - 17:30	奇数脂肪酸と anaplerosis (アナプレロティック反応) (株式会社 シー・アクト)
17:30 - 17:55	ラビリンチュラ類における DHA の生合成: その分子機構と生物学的意義 (九州大学)
17:55 - 18:00	ラビリンチュラ類と私たちの生活、そして未来へ (産業技術総合研究所)
18:00 - 20:00	懇親会 (ポスターセッション後半)



■参加方法 下記WEBサイトへアクセスの上、お申し込み下さい

<http://syst.bio.konan-u.ac.jp/labybase/labysympo/>

講演会および懇親会の参加申込 (6月26日 締切)

ポスターセッションの発表申込 (6月19日 締切)

●お問い合わせ

甲南大学 理工学部 本多大輔
〒658-8501 兵庫県神戸市東灘区岡本8-9-1
078-435-2515
labysympo@gmail.com